

Mizuho Daily Market Report

2024/9/17

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	139.88	140.62	▲0.23	▲2.56
EUR	1.1115	1.1133	+0.0058	+0.0098
AUD	0.6728	0.6752	+0.0048	+0.0091
SGD	1.2955	1.2953	▲0.0023	▲0.0105
CNY	7.0972	7.0972	+0.0000	▲0.0165
MYR	4.3017	4.3012	+0.0000	▲0.0710
THB	33.19	33.23	▲0.10	▲0.72
IDR	15416	15400	+0	▲55
PHP	55.87	55.88	▲0.12	▲0.59
INR	83.88	83.89	▲0.01	▲0.07
VND	24549	24543	▲37	▲123

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.618%	▲3.4 bp	▲8.3 bp
日本(10年)	0.848%	+0.0 bp	▲5.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.122%	▲2.6 bp	▲4.6 bp
オーストラリア(5年)	3.422%	▲2.7 bp	▲15.4 bp
シンガポール(5年)	2.250%	▲1.7 bp	▲17.7 bp
中国(5年)	1.706%	+0.0 bp	▲5.5 bp
マレーシア(5年)	3.485%	+0.0 bp	▲0.2 bp
タイ(5年)	2.246%	▲0.6 bp	▲3.8 bp
インドネシア(5年)	6.463%	+0.0 bp	▲4.5 bp
フィリピン(5年)	5.876%	▲4.0 bp	▲6.7 bp
インド(5年)	6.680%	▲2.5 bp	▲6.7 bp
ベトナム(5年)	2.080%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,622.08	+0.6%	+1.9%
N225(日本)	36,581.76	+0.0%	+1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,827.63	▲0.3%	+1.0%
ASX(オーストラリア)	4,525.95	+0.1%	+0.3%
FTSTI(シンガポール)	3,570.43	+0.2%	+2.1%
SSEC(中国)	2,704.09	+0.0%	▲1.2%
SENSEX(インド)	82,988.78	+0.1%	+1.8%
JKSE(インドネシア)	7,812.13	+0.0%	+1.4%
KLSE(マレーシア)	1,652.15	+0.0%	+0.0%
PSE(フィリピン)	7,104.20	+1.2%	+1.7%
SETI(タイ)	1,435.53	+0.8%	+0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,239.26	▲1.0%	▲2.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	276.86	+1.1%	+2.7%
金	2,582.45	+0.2%	+3.0%
原油(WTI)	70.09	+2.1%	+2.0%
銅	9,264.82	+0.8%	+3.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	140.00	—	142.30
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6645	—	0.6760
USD/SGD	1.2910	—	1.3030
USD/CNY	7.0860	—	7.1090
USD/INR	4.2500	—	4.3730
USD/THB	33.00	—	34.05
USD/IDR	15300	—	15550
USD/PHP	55.60	—	57.00
USD/INR	83.30	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は140円台後半でオープン。日本や韓国・中国といったアジア各国が休日で動意に乏しい中、引き続き9月FOMC会合での50bp利下げに対する警戒感が重石となり、スタートから間もなく140円台半ばまで下落。すぐに値動き一服したものの、昼前から再び下押し圧力が強まると、一時は昨年7月ぶりに140円を割れて139円台後半をつけた。その後は小幅に買い戻しが入り、140円台前半で海外市場へと渡った。アジア通貨は総じて上昇。日本、中国、インドネシア、マレーシア、韓国が祝日で休場のため薄商いとなった。

NY時間のドル円は139円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米9月ニューヨーク連銀製造業景気指数が予想を上回ると、米金利の上昇と共にドルが買い戻され、140円台後半まで戻す。午後には上昇していた米金利の低下が上値を抑え、小幅に反落し、140円台半ばでクローズ。

【金利】

昨日の米金利は低下。NY今朝方には、米9月ニューヨーク連銀製造業景気指数が予想を上回ると、米金利も小幅に上昇したものの、すぐに水準を戻し、引けにかけては一段と水準を低下させた。米10年債利回りは前日比▲3.3bpとなる3.618%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。FOMCを週半ばに控える中、基本的には様子見姿勢が強まることが想定される。昨日も、米民主党議員が75bp利下げを要求するなど、利下げに関するニュースフローが強まっている。再び50bp利下げ観測が高まっていることを踏まえるとドルは買われづらい展開となりそうだ。一方で、50bp利下げに対する期待が高まっているのも事実であり、25bp利下げことどまった場合、反発には留意が必要となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 7月 第3次産業活動指数
(日本) 8月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高
(アジア) 7月 インドネシア 毎月労働統計
(アジア) 8月 NZ 非居住者 国債保有率
(アジア) 8月 インドネシア 貿易収支
(アジア) 8月 シンガポール 電子機器輸出 / 非石油地場輸出
(アジア) 休場 中国、台湾、韓国
(欧州) 2Q 西 労働コスト
(欧州) 9月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数
(欧州) 9月 独 ZEW景気期待指数 / ZEW調査現状指数
(米国) 7月 企業在庫
(米国) 8月 小売売上高
(米国) 8月 鉱工業生産 / 設備稼働率 / 製造業
(米国) 9月 NAHB住宅市場指数
(米国) 9月 ニューヨーク連銀サービス活動
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。